

●この説明書は、必ず施工される方にお渡しください。

※ 内は、ロッドNo. 表示位置を示します。

●本製品は、薄壁用は壁厚(113~139mm)、厚壁用は壁厚(140~167mm)、3枚建て・片引き2枚建てでは壁厚(148~175mm)、片引き3枚建てでは壁厚(188~215mm)に取り付けられます。

■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取扱いを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。
冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- 本体の外れによるケガ・本体の作動不良等の原因になるおそれがありますので、下記事項をお守りください。
- ・ 枠の取付時には、下げ振り等を使って水平・垂直を出して取り付けてください。
- ・ 本体つり込み後、本体が鴨居に5mm以上かかっている事を確認してください。
- ・ 建付け調整後、本体の鴨居へのかかりが十分か、本体と縦枠の上・下部のチリが均等か、確認してください。
- ・ 本体には無理な力をかけたり、寄りかからないでください。

■施工上のお願い

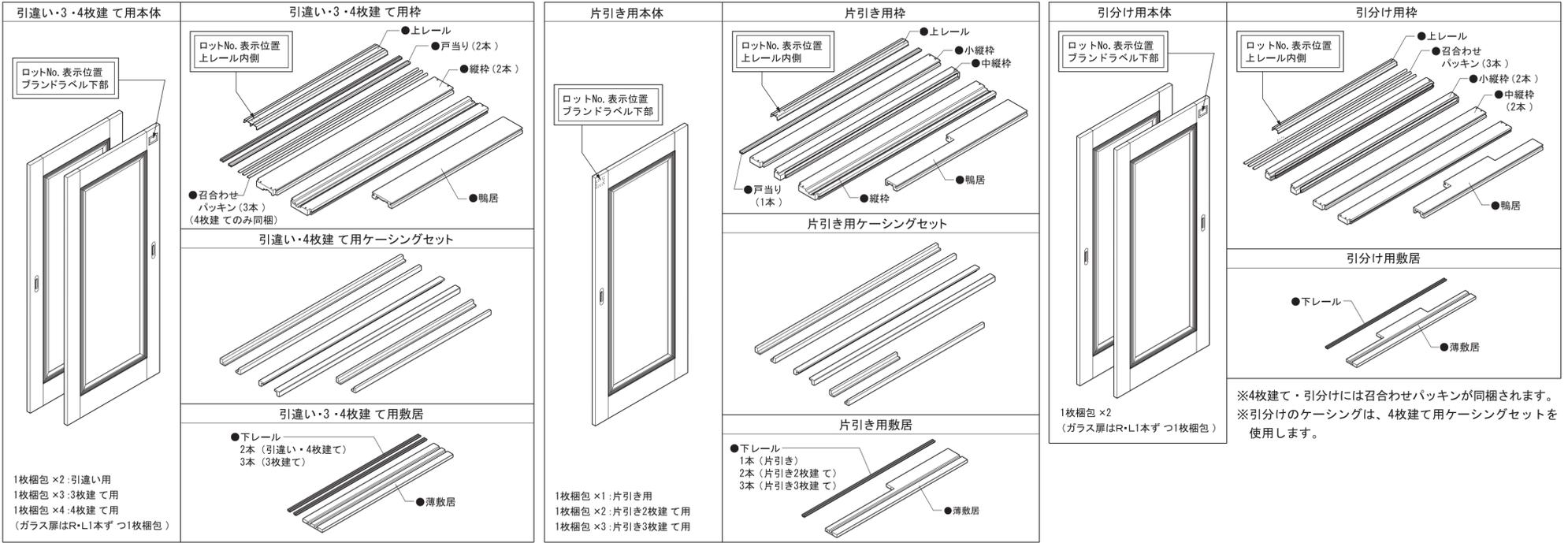
- 枠取付けの際は、水準器・下げ振り等で水平・垂直を確認してください。
- 造作材・建具枠を取り付ける時は、必ず接着剤を併用してください。かい木を使用する場合は、かい木の両面に接着剤を塗布してください。
- 本製品のねじ締付け時には、クラッチ付きドライバーを使用してください。締付けトルクが強すぎると、ねじが空転したり、ねじの頭がとんだり、つぶれたりする場合があります。
- 本製品の組立て・施工時には、同梱の指定ねじを使用してください。他のねじを使用すると、部品・部材の脱落や枠の垂れ下がり・ゆがみ等の原因となります。(本説明書内で「現場手配」と記されている場合は除きます。)
- 本体は落下させたり、立てかけるときに衝撃を与えないでください。

戸車部の樹脂部品が傷付き、開閉に支障をきたすおそれがあります。

- 造作材・建具枠の下地材は、必ず乾燥材(含水率20%以下)を使用し、湿潤材は使用しないでください。
- 壁内の通気が悪く、内部結露が発生するおそれがある場合は、防水処理をしてから施工してください。
- 枠の組立て後、ねじれ・引っ張りなど無理な力を加えないでください。破損の原因になります。
- 造作材・建具枠と柱・間柱・まぐさとの間には必ず透き間をつくり、かい木を入れてください。かい木は合板等の乾燥材を使用し、湿潤材は使用しないでください。
- 造作材・建具枠をコンクリートやモルタル(床面)に直付けしないでください。やむを得ず直付けする場合は、造作材・建具枠木口と床面の間に必ず防水処理をしてください。

■部品・部材の明細

※枠はノックダウン、本体は完成品



■部品セット明細

【引違い用】	【片引き2枚建て用】	【3・4枚建て用】
組立てねじ トラストピンねじφ4×55 8本	組立てねじ/縦枠・小縦枠取付用 トラストピンねじφ4×55 17本	組立てねじ トラストピンねじφ4×55 8本
鴨居取付用ナベタッピンねじφ4×40 5本	鴨居取付用ナベタッピンねじφ4×40 6本	鴨居取付用ナベタッピンねじφ4×40 9本
縦枠取付用 DN65 φ3.8×65 12本	プッシュボタン 8個	縦枠取付用 DN65 φ3.8×65 12本
ポリネットチューブ 1本	ポリネットチューブ 1本	ポリネットチューブ 1本

【引分け用】	【片引き用】	【片引き3枚建て用】
組立てねじ/小縦枠取付用 トラストピンねじφ4×55 18本	組立てねじ/小縦枠取付用 トラストピンねじφ4×55 13本	組立てねじ/縦枠・小縦枠取付用 トラストピンねじφ4×55 16本
鴨居取付用ナベタッピンねじφ4×40 9本	鴨居取付用ナベタッピンねじφ4×40 5本	鴨居取付用ナベタッピンねじφ4×40 8本
プッシュボタン 8個	縦枠取付用 DN65 φ3.8×65 6本	プッシュボタン 8個
	プッシュボタン 4個	ポリネットチューブ 1本
	ポリネットチューブ 1本	

■枠セット

	引違い	片引き	引分け	3・4枚建て	片引き2枚建て	片引き3枚建て
鴨居	1	1	1	1	1	1
縦枠	2	1	-	2	1	1
中縦枠	-	1	2	-	1	1
小縦枠	-	1	2	-	1	1
上レール	1	1	1	1	1	1

	引違い	片引き	引分け	3枚建て	4枚建て	片引き2枚建て	片引き3枚建て
数居	1	1	1	1	1	1	1
下レール	2	1	1	3	2	2	3

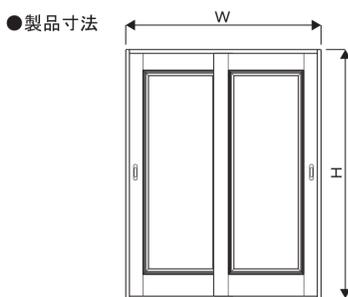
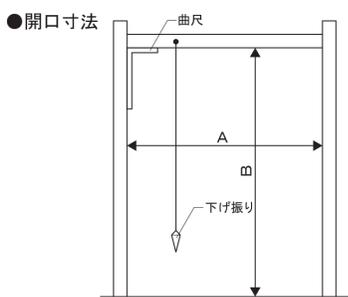
■開口部の作り方

※開口部の水平・垂直を正しく出してください。

開口寸法A	製品寸法W+10mm
開口寸法B	製品寸法H+5mm

■壁厚の違いによる枠とケーシングの組み合わせ

	ケーシング(足寸法)	対応壁厚
薄壁用	8	113~119
	14	120~130
	19	131~139
厚壁用	8	140~146
	14	147~157
	19	158~167
3枚建て	8	148~154
	14	155~165
	19	166~175
片引き2枚建て	8	188~194
	14	195~205
片引き3枚建て	8	206~215
	19	

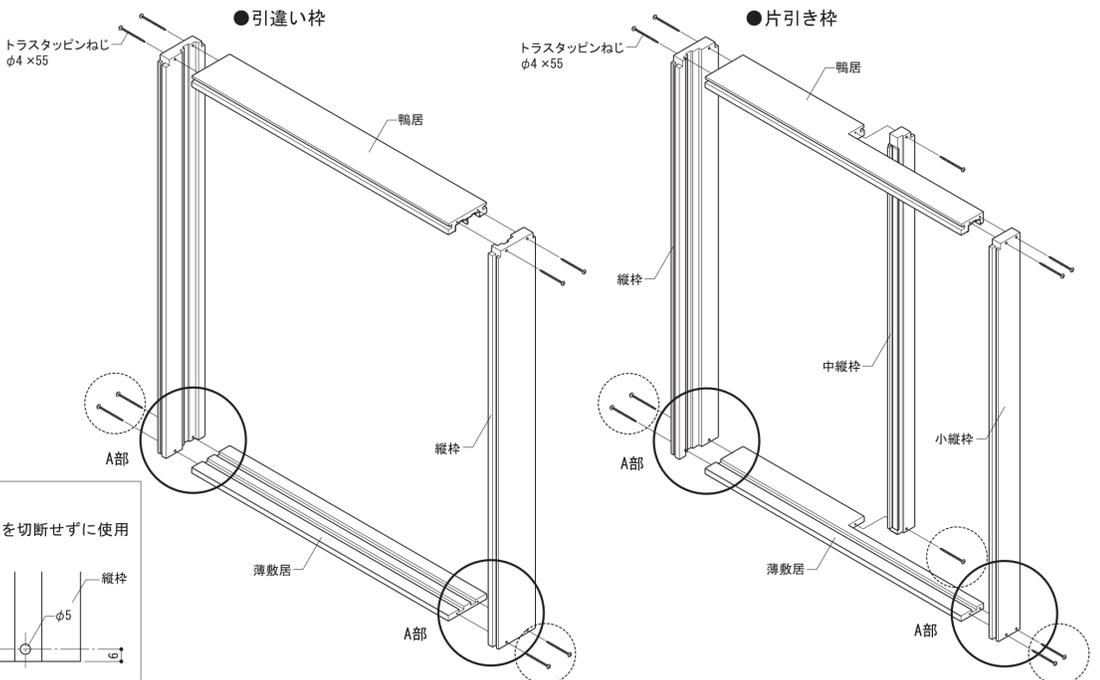
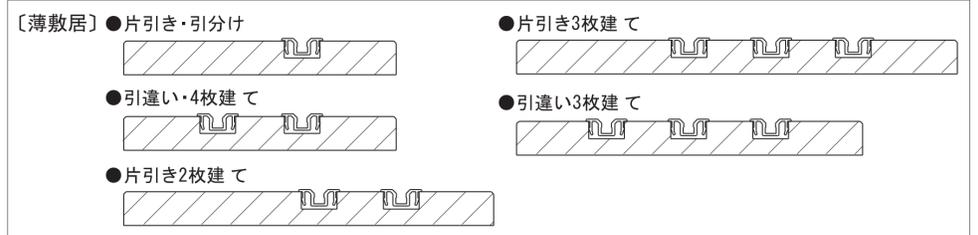


■取付け順序

1 枠の組立て

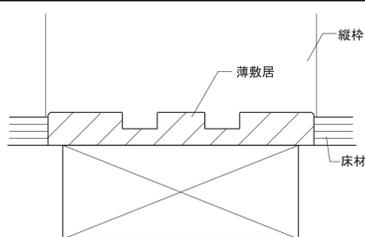
【床後張り(枠先付け)の場合】

●図のように、各部材を組み合わせ、同梱のねじ(トラストピンねじφ4×55)で固定します。



■床の張り方

※枠取付け後、縦枠・薄敷居にそって床材を張ってください。

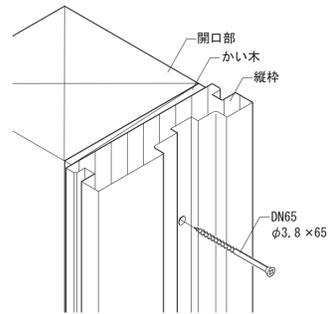


2 枠の取付け

●開口部と、縦枠・(中縦枠・小縦枠)・上枠との間にかい木を入れて取り付けます。
※上枠はナベタッピンねじφ4×40で固定してください。

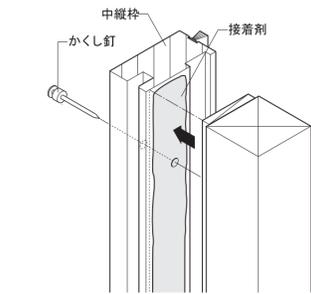
●縦枠 (片引き2・3枚建てを除く)

※DN65 φ3.8×65で固定します。



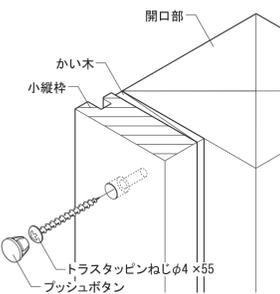
●中縦枠

※裏面に接着剤を塗布し、専用のかくし釘で固定します。



●片引き2・3枚建て用縦枠及び小縦枠

※トラスタッピンねじφ4×55で固定し、プッシュボタンをはめ込みます。



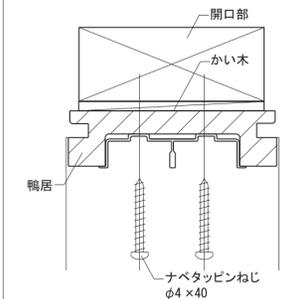
お願い
※片引き・引分けの建具引き込み部の半壁は、枠を開口部に取り付けてから施工してください。

注意

- 本体の外れによるケガ、本体の作動不良等の原因になるおそれがありますので、下記事項をお守りください。
- ・枠の取付時には、下げ振り等を使って水平・垂直を出して取り付けてください。
- ・本体つり込み後、本体が鴨居に5mm以上かかっていることを確認してください。

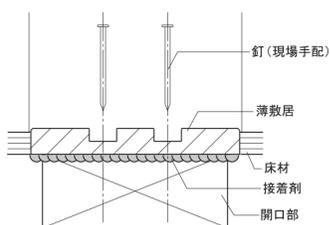
[薄敷居と鴨居の固定方法]

※ナベタッピンねじφ4×40で固定します。



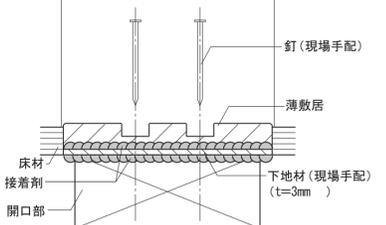
●床材厚さ12mm

※必ず薄敷居に接着剤を付け、躯体に固定してください。
※釘は端部より100mm離し、450mmピッチで接着剤と併用して取り付けてください。



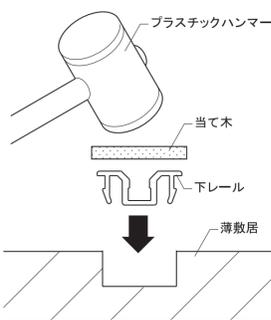
●床材厚さ15mm

※必ず薄敷居と下地材に接着剤を付け、躯体に固定してください。

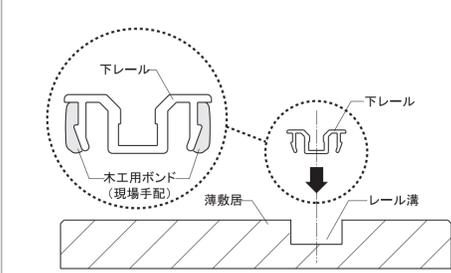


3 下レールの取付け

●敷居の溝にプラスチックハンマー等でたたき込んで固定します。



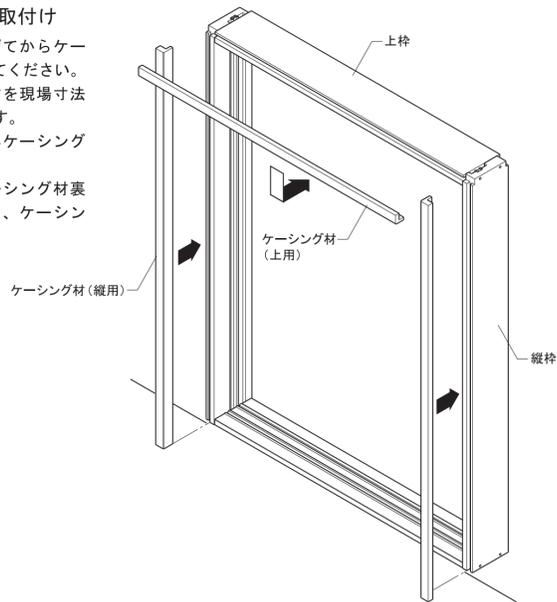
※木工用ボンドは、レール溝にガタのある場合に使用してください。



4 ケーシング材の取付け

※壁材・床材を仕上げてからケーシング材を取り付けてください。

- ①別梱のケーシング材を現場寸法に合わせて切断します。
- ②枠のケーシング溝へケーシング材を差し込みます。
- ③ケーシング溝とケーシング材裏面に接着剤を塗布し、ケーシング材を固定します。

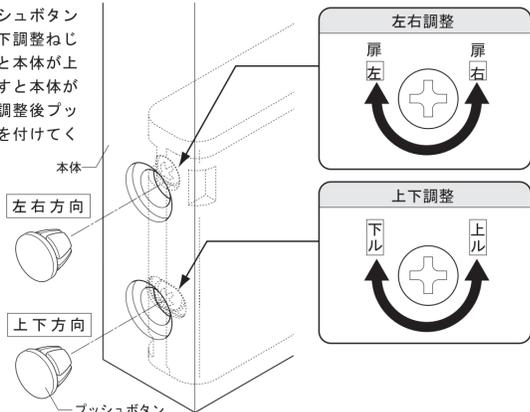


■建付け調整

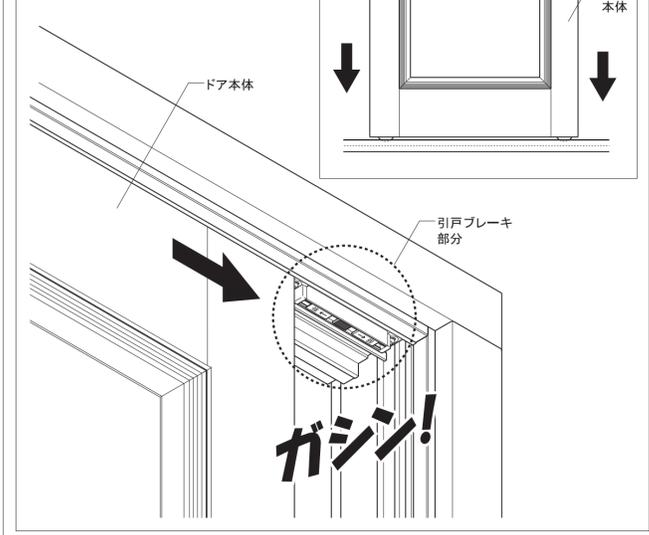
●本体の調整 ●本体には、上下方向及び前後方向の調整機能が付いています。

上下調整 (調整幅+4mm、-1mm)

●下側のプッシュボタンを外し、上下調整ねじを左に回すと本体が上り、右に回すと本体が下ります。調整後プッシュボタンを付けてください。

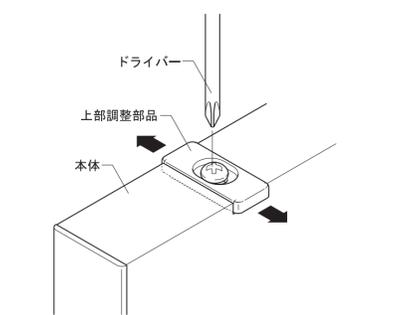


●本体がブレーキ部品にあたる時は、上下調整ねじを回して本体を下げてください。



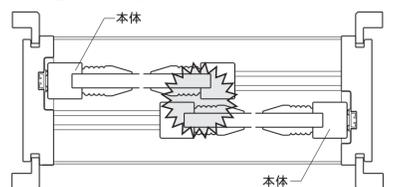
前後調整 (調整幅±2mm)

- ①上側のプッシュボタンを外し、前後調整ねじを右に回すと本体が左に動き、左に回すと右に動きます。調整後はプッシュボタンを付けてください。
- ②本体上端の上部調整部品のねじをゆるめ、①で調整した分だけ上部調整部品のねじをゆるめ、ねじを締め直します。(本体が常に垂直になるように調整してください。)

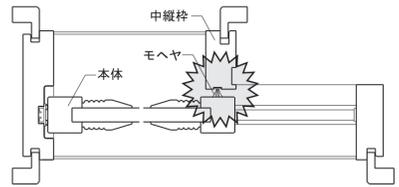


※前後調整する場合は、本体同士がぶつからないようにご注意ください。又、本体と中縦枠モヘアが接触しすぎて、開閉が重くならないよう調整ください。

●引違い・4枚建て

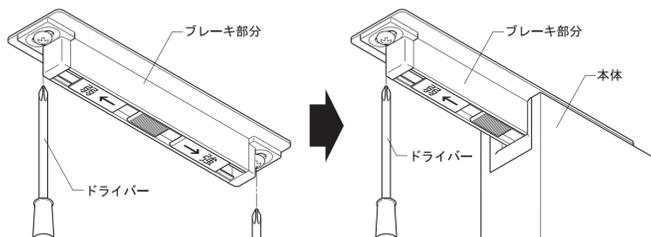


●片引き・引分け

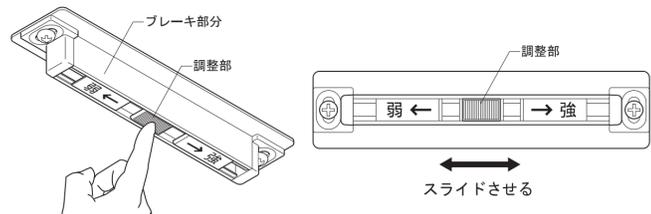


ブレーキ部品調整

●ブレーキ部品前後調整
上レール内側に付いているブレーキ部品の固定ねじをゆるめ、図のように本体を途中まで閉じてください。このまま片側の固定ねじを締め、本体を開けて反対側の固定ねじも締めてください。



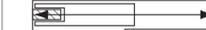
●ブレーキ力調整
上レール内側に付いているブレーキ部品の調整部をスライドさせ、ブレーキ力を調整してください。



■ブレーキ部品の位置と本体の開閉範囲

引戸の機種によってブレーキ部品の位置と本体の開閉範囲が異なります。

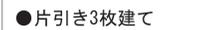
●片引き



●片引き2枚建て



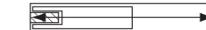
●片引き3枚建て



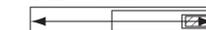
●引分け



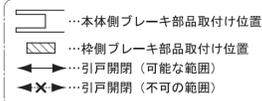
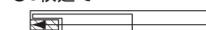
●引違い



●引違い4枚建て

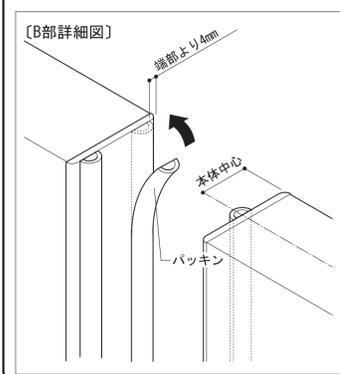


●3枚建て



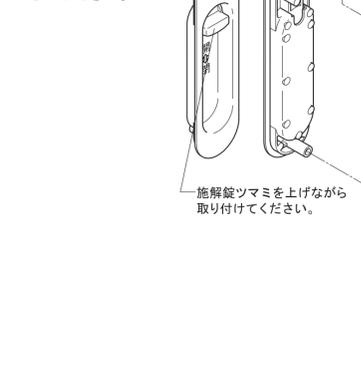
■召合わせパッキンの取付け (4枚建て・引分けのみ)

※4枚建て・引分け用本体の召合わせ部に、枠に同梱のパッキンを取り付けます。パッキン裏面のシートをはがし、5kg程度 の力で手で押し張り付けてください。(パッキンは枠のダンボールに入っています。)



■引戸錠の向きについて

※引き戸錠 (取付け済み) の施錠ツマミが部屋内にきいていない場合、図のように向きを変えてください。

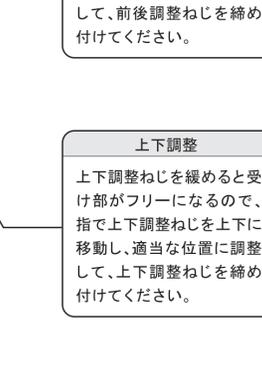


■ストライクの調整

前後調整ねじを緩めると受け部がフリーになるので、指で受け部を押すか又は引くかで適当な位置に調整して、前後調整ねじを締め付けてください。



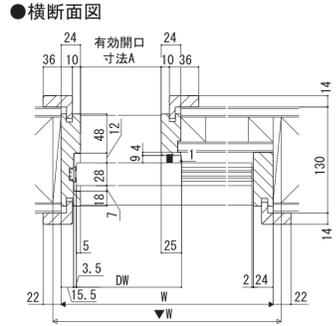
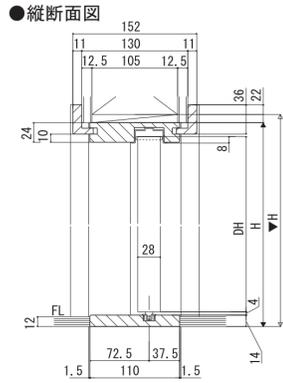
上下調整ねじを緩めると受け部がフリーになるので、指で上下調整ねじを上下に移動し、適当な位置に調整して、上下調整ねじを締め付けてください。



■参考納まり図

■片引戸

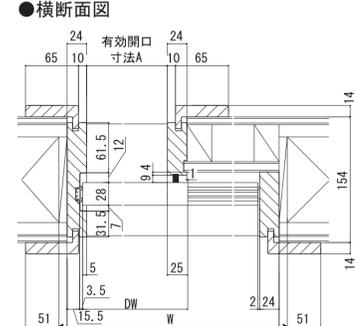
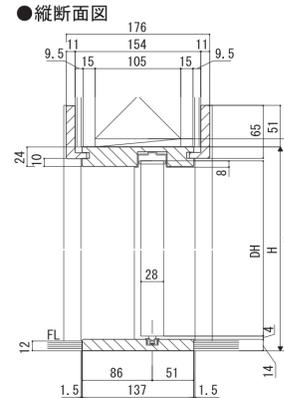
〔片引き戸 (薄壁用)〕



W呼称 (枠外寸法)		A寸法
W16 (1644)	812	782
W18 (1824)	902	872

基本寸法		W呼称	16	18
W	(DW)	1644	812	1824
H	(DH)	2035	2000	2235
H	(DH)	2035	2000	2235

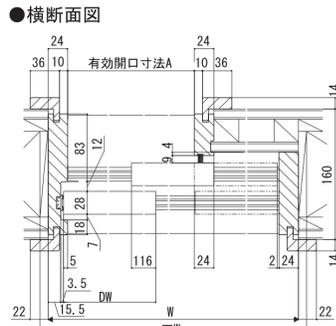
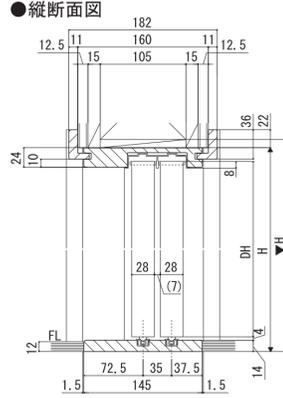
〔片引き戸 (厚壁用)〕



W呼称 (枠外寸法)		A寸法
W16 (1644)	812	782
W18 (1824)	902	872

基本寸法		W呼称	16	18
W	(DW)	1644	812	1824
H	(DH)	2035	2000	2235
H	(DH)	2035	2000	2235

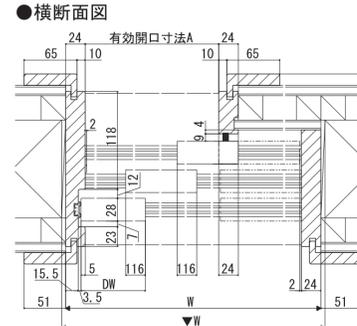
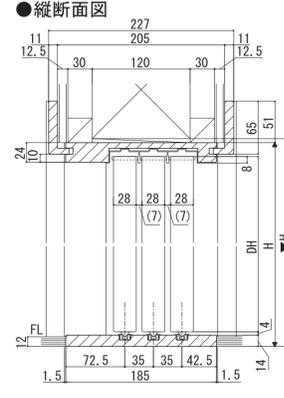
〔片引き2枚建て〕



W呼称 (枠外寸法)		A寸法
W25 (2479)	858	1571

基本寸法		W呼称	25
W	(DW)	2479	858
H	(DH)	2035	2000
H	(DH)	2035	2000

〔片引き3枚建て〕

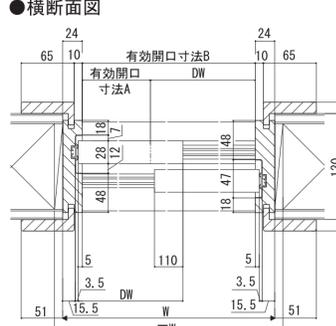
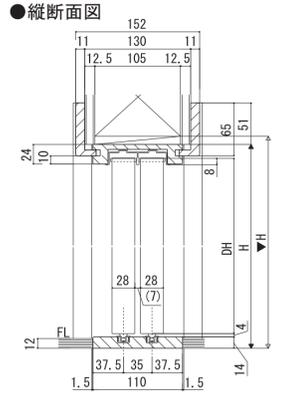


W呼称 (枠外寸法)		A寸法
W32 (3221)	858	2313

基本寸法		W呼称	32
W	(DW)	3221	858
H	(DH)	2035	2000
H	(DH)	2035	2000

■引違い戸

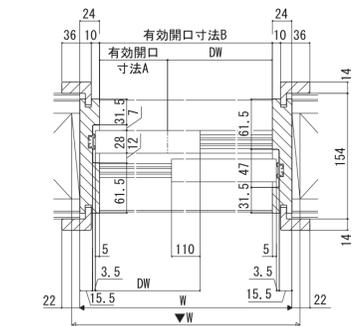
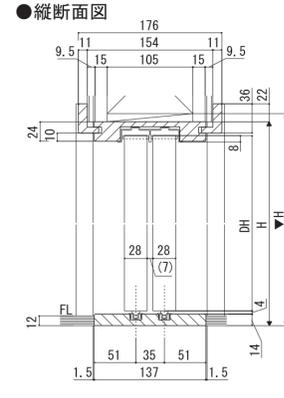
〔引違い戸 (薄壁用)〕



W呼称 (枠外寸法)		A寸法	B寸法
W16 (1644)	858	738	1596
W18 (1824)	948	828	1776

基本寸法		W呼称	16	18
W	(DW)	1644	858	1824
H	(DH)	2035	2000	2235
H	(DH)	2035	2000	2235

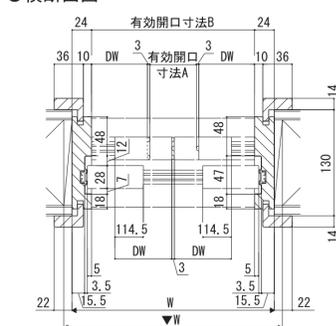
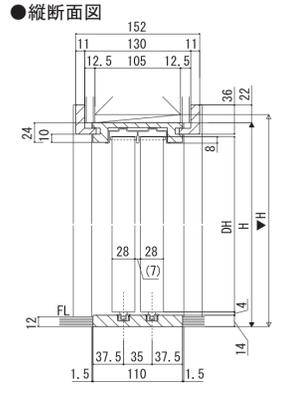
〔引違い戸 (厚壁用)〕



W呼称 (枠外寸法)		A寸法	B寸法
W16 (1644)	858	738	1596
W18 (1824)	948	828	1776

基本寸法		W呼称	16	18
W	(DW)	1644	858	1824
H	(DH)	2035	2000	2235
H	(DH)	2035	2000	2235

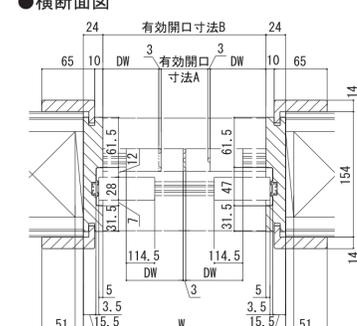
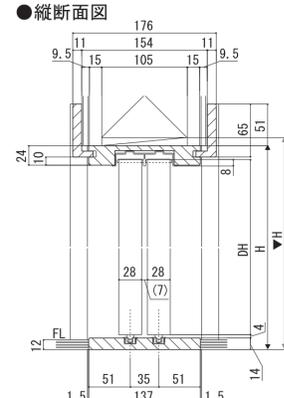
〔引違い戸4枚建て (薄壁用)〕



W呼称 (枠外寸法)		A寸法	B寸法
W32 (3244)	858	1474	3196
W36 (3604)	948	1654	3556

基本寸法		W呼称	32	36
W	(DW)	3244	858	3604
H	(DH)	2035	2000	2235
H	(DH)	2035	2000	2235

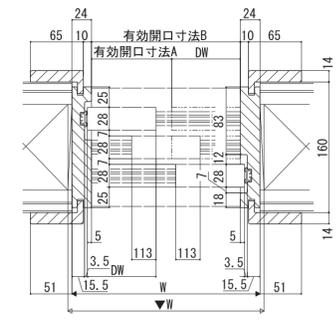
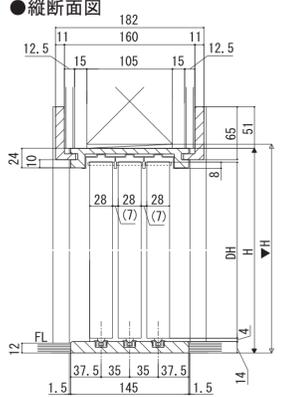
〔引違い戸4枚建て (厚壁用)〕



W呼称 (枠外寸法)		A寸法	B寸法
W32 (3244)	858	1474	3196
W36 (3604)	948	1654	3556

基本寸法		W呼称	32	36
W	(DW)	3244	858	3604
H	(DH)	2035	2000	2235
H	(DH)	2035	2000	2235

〔3枚建て〕

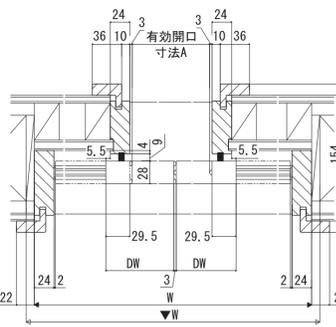
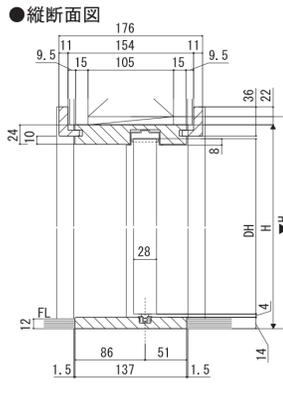


W呼称 (枠外寸法)		A寸法	B寸法
W24 (2386)	858	1480	2338

基本寸法		W呼称	24
W	(DW)	2386	858
H	(DH)	2035	2000
H	(DH)	2035	2000

■引き分け戸

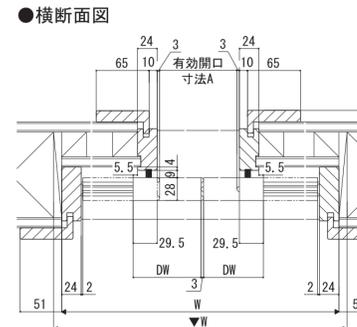
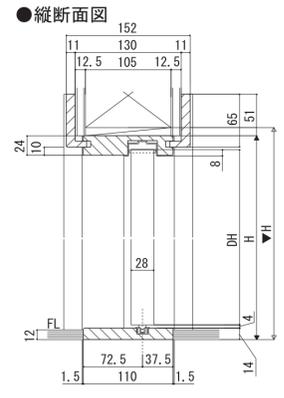
〔引き分け ケーシング付 (薄壁用)〕



W呼称 (枠外寸法)		A寸法
W34 (3428)	858	1654
W38 (3788)	948	1834

基本寸法		W呼称	34	38
W	(DW)	3428	858	3788
H	(DH)	2035	2000	2235
H	(DH)	2035	2000	2235

〔引き分け ケーシング付 (厚壁用)〕



W呼称 (枠外寸法)		A寸法
W34 (3428)	858	1654
W38 (3788)	948	1834

基本寸法		W呼称	34	38
W	(DW)	3428	858	3788
H	(DH)	2035	2000	2235
H	(DH)	2035	2000	2235